



公明みさと

2016年
新春号

編集／発行

平成28年1月発行
公明党三郷市議団
三郷市役所(公明党控室)
TEL 048(953)1111

平成二十八年度

予算要望書を 市長へ提出!!

公明党市議団(酒巻宗一団長)は、木津雅晟市長に対し、党の基本理念である「福祉」「教育」「環境」「平和」を柱とする、市民本位の市政運営を推進するために、平成28年度予算編成にあたって、諸施策に関する要望書を提出致しました。



左から鳴海・鈴木・酒巻・木津市長・中野・佐藤

主な要望内容

1. 高齢者対策として、医療、介護、認知症対策など地域包括ケアシステム構築の推進
2. 子育て支援対策として、出産、育児、保育など一貫した環境整備の推進
3. 防災・減災対策として、情報発信整備、避難所対策及び治水計画の推進
他、114項目にわたり要望致しました。

待機児童解消が前進!!

公明党市議団は子育て支援施策として、子育てしやすいまちづくりを目指しています。特に、待機児童解消の為に、保育施設の拡充を推進してまいりました。

本年4月オープンする施設を含め合計25施設、定員2,028名の受け入れ枠となり、待機児童の解消が進展いたします。今後も継続して子どもを産み育てやすい、保育環境の充実に務めてまいります。



[認可保育所] ...18園

- ◆埼玉県認可を受けた、20人以上の保育園
- *公立保育所：6保育所
上口・丹後・高州・さくら・彦成・早稲田
- *私立保育園：12保育園

- 既存：ひだまり・しらゆり・こころ・美咲・つくし
・コビープリスクールみさとながとろ
- 新規：レイモンド戸ヶ崎・レイモンド新三郷・しらゆり第2
・わせだっこ中央・コビープリスクールみさとたかの
・コビープリスクールみさととがさき

[認定こども園] ...3園

- ◆幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせて持ち、地域の子育て支援を行う施設

- 既存：わせだ
・栄光けやきの森
・みさとさくらの森

[小規模保育施設] ...4園

- ◆三郷市の認可を受け、0歳から2歳の子ども19名以下を保育する施設

- 既存：さんびこ
新規：三郷中央すずらん
・ニチキッズ新三郷
・三郷わせだスマート

三郷駅前広場が整備されました!

三郷駅周辺は、毎日通勤・通学者、さらには小学校の通学路など、多くの方々に利用されております。公明党三郷市議団は、市民の利便性向上のため様々な提案を行い、取り組んで参りました。

その結果現在では、駅前の歩きたばこが禁止され、喫煙者には喫煙所が設けられました。また、駅前北口・南口広場の公衆トイレが新設・改修され、特に南口公衆トイレの前が広くなり、歩行がしやすくなりました。

更に、北口駅前広場には、雨が降っても傘をささずに、バス停やタクシー乗り場などに行くことが出来るシェルターの設置や、障がい者用乗降場が設置されました。

今後も、皆さんが利用しやすい駅となるよう、環境整備に取り組んでまいります。



12月定例議会の一般質問要旨

高齢者のバス利用におけるワンコイン・システムの導入を!

高齢化社会における高齢者の健康維持や「とじこもり」及び、ささやかな生きがい対策として、外出機会を増やす事が必要と考えます。

そこで、公共交通を利用して外出する為に、市内路線バス料金を割引するシステムとして、午前10時から午後4時までの時間帯に限り、市が発行する写真入り認定カードを提示することで、1路線100円均一で乗車できる、「高齢者対象のワンコイン・システム」の導入について質問しました。



《その他の質問》

- ◎戸ヶ崎保育所跡地利用について
- ◎三郷市における退職職員の人材活用について

「三郷」発足60周年の記念事業の実施を!

昭和31年9月30日に、東和村・彦成村・早稲田村の3村合併で三郷村が成立して以来、明年で60周年の節目を迎えます。

合併で「三郷」の名称が生まれ、現在の市域は概ねこのときから続いています。この間、人口は約8倍という他に例のない増加率を示し、現在も増加傾向にあります。市民に、村・町の時代を含めた三郷の歴史を知ってもらえば、三郷への愛着と誇りが深まります。

そこで、60周年の記念事業を行なって内外に三郷をアピールするとともに、節目を祝賀することについて質問しました。

《その他の質問》

- ◎災害時の情報発信について
- ◎「広報みさと」の改善について



お知らせ

悪質詐欺から高齢者を守る 通話録音機器の無償貸与が決定!

高齢者を狙った悪質詐欺は被害が後を絶ちません。電話に「この会話は録音されています」とメッセージを流す録音機器(振込め詐欺見張り隊)を接続する事で、電話による詐欺に対する撃退効果があります。公明党市議団は高齢者を守る為、機器の無償貸与に取り組み、実現しました。今後も高齢者が安心して暮らせるまちを目指して参ります。



産後ケア拡充と「三郷版ネウボラ」の導入を!

「ネウボラ」とは、フィンランド語で「アドバイスをする場所」という意味の言葉です。フィンランドではこの「ネウボラ」という施設で、妊娠期から6歳まで切れ目のない総合的な子育て支援サービスを行っており、日本でも注目されています。

そこで、「安心して子育てができるまち」を目指し、はじめに産後ケアの一環として、母親のディケアやショートステイを実施し、産後うつなどを未然に防止をする取組みについて質問しました。また、三郷版ネウボラ「子育て世代包括支援センター」の導入について質問しました。

《その他の質問》

- ◎生活困窮者自立支援法の就労準備支援事業について
- ◎認知症見守りカードについて



12月議会について

平成27年12月議会が、12月1日から14日までの14日間の会期で開催されました。議案14件(市長提案)を慎重に審議し、いずれも原案に賛成し、可決成立しました。

①幸房小学校の増築工事請負契約の締結について

児童数増加に伴う増築工事を平成28年度まで行ないます。教室数は、現在の14から最大35まで拡大されます。

②マイナンバー制度施行に伴う条例の整備

1月1日施行のマイナンバー法の規定に基づいて、個人番号の利用に関し必要な事項を定めた新たな条例1件の成立と共に、条例が3件改正されました。

③三郷市文化会館の休館日変更の条例改正

市民サービスの向上を図るため、現行毎週月曜日の休館日を、第2・4・5月曜日に改正しました。(4月1日施行)

④一般会計補正予算

二郷半用水緑道内への健康遊具設置(戸ヶ崎3丁目地先)、上口隧道配水ポンプ操作盤修繕、その他の予算が盛り込まれました。

主な議案



三郷市キャラクターかいちゃん&つぶちゃん

公明党市議団



さかまき 宗一
☎955-2772



中野 てるお
☎957-7686



鈴木 しんたろう
☎958-7486



佐藤 むつろう
☎954-1554



なるみ 和美
☎955-7715

くらしのご相談はお気軽に!!

公職選挙法の規定により、議員の寄付行為や年賀状など時候の挨拶状は禁止されております